

NEWS RELEASE

2018年4月5日

キヤノン IT ソリューションズ株式会社

総合情報漏えい対策ソリューション「GUARDIANWALL シリーズ」
Mail ファミリーと Web ファミリーの新バージョンを提供開始
～未知の脅威に潜む危険な URL へのアクセスを自動的に遮断～

キヤノンマーケティングジャパングループのキヤノン IT ソリューションズ株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：足立正親、以下キヤノン ITS）は、16年連続国内シェア No.1(*)のメールフィルタリングソリューション「GUARDIANWALL Mail ファミリー」と、ウェブフィルタリングソリューション「GUARDIANWALL Web ファミリー」の新バージョンを、2018年4月20日より提供開始します。

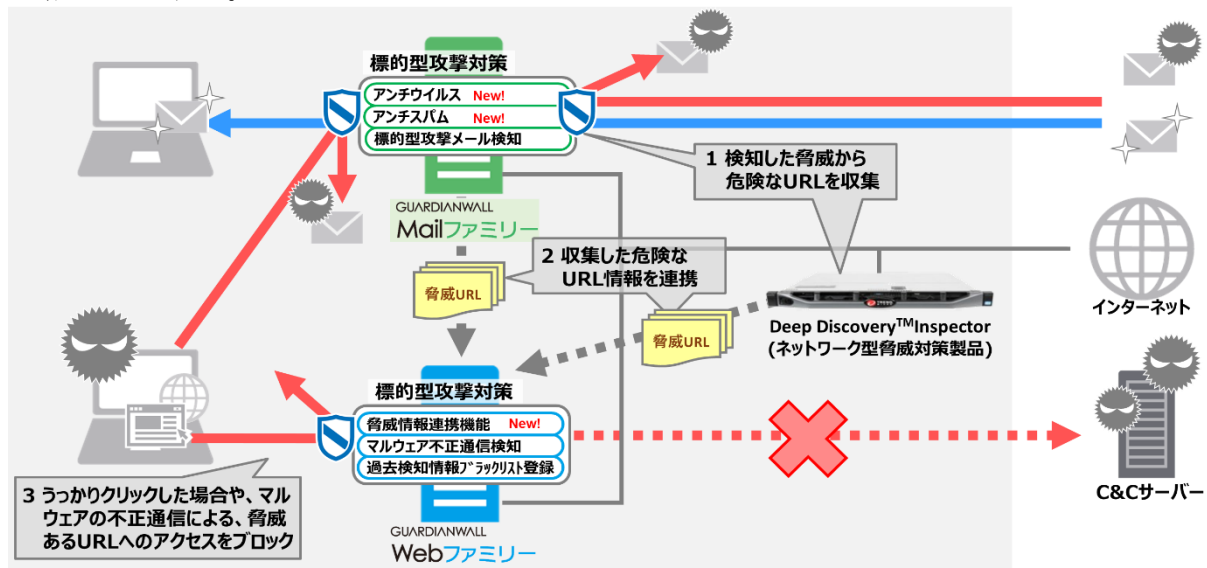
企業や組織に対する標的型攻撃は日々巧妙化、高度化し、「既知の脅威」への対策はもとより、「未知の脅威」へのセキュリティ対策による負担増加が大きな課題となっています。

新バージョンでは、「GUARDIANWALL Mail ファミリー」と「GUARDIANWALL Web ファミリー」の連携、ならびにトレンドマイクロ株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長兼 CEO エバ・チェン、以下トレンドマイクロ）のネットワーク型脅威対策製品「Deep Discovery™Inspector（以下 DDI）」との連携を主とする機能強化を行います。

これにより、脅威の検知力の向上とその対処の自動化を可能とし、「未知の脅威」となるマルウェアへの感染や情報漏えい対策の大幅な強化と、セキュリティ対策の負担軽減を実現します。

<機能強化項目>

- 1 「GUARDIANWALL Mail ファミリー」にアンチウイルス/アンチスパム機能をオプションとして追加。メールによる脅威の侵入を防ぐとともに、より多くの脅威情報を検知・収集。
- 2 「GUARDIANWALL Mail ファミリー」や「DDI」が危険と判定した「未知の脅威」に潜む URL 情報を「GUARDIANWALL Web ファミリー」に自動登録。
- 3 危険な URL へのアクセスを「GUARDIANWALL Web ファミリー」で自動的に遮断。マルウェア感染や情報漏えいを防止。



キヤノン ITS は、今後も増加する標的型攻撃への対応など、ユーザーからの要望に応えた製品強化を進めます。また、国内外のベンダーと積極的に「共創」を進め、総合情報漏えい対策ソリューション「GUARDIANWALL シリーズ」のラインアップ拡充を図ることで、より広範囲の情報漏えい対策を提供いたします。

※ 株式会社富士キメラ総研「2017 ネットワークセキュリティビジネス調査総覧」（メールフィルタリングツール）より

- 報道関係者のお問い合わせ先：企画本部 事業推進部 コミュニケーション推進課 03-6701-3603
- 一般の方のお問い合わせ先：ゲートウェイセキュリティ企画本部 企画部 03-6701-3336
- 「GUARDIANWALL シリーズ」ホームページ： <https://www.canon-its.co.jp/products/guardianwall/>

<機能強化項目詳細>

1 「GUARDIANWALL Mail ファミリー」にアンチウイルス／アンチスパム機能をオプションとして追加。メールによる脅威の侵入を防ぐとともに、より多くの脅威情報を検知・収集

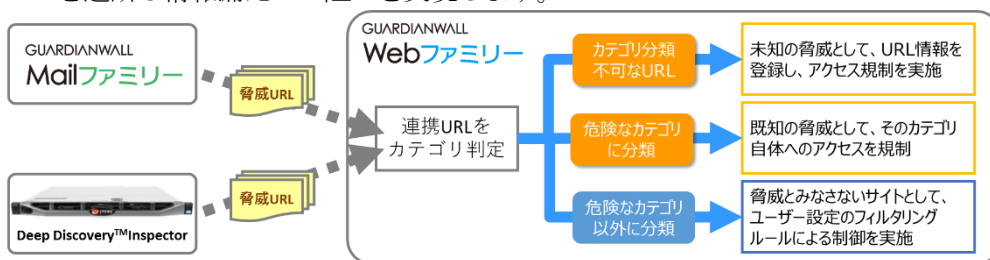
「既知の脅威」に対し効率的かつ有効なシグネチャベースの対策と、従来より搭載していた標的型攻撃メール特有の特徴を検知する「未知の脅威」への対策を本製品一つで実現します。これにより、脅威の侵入を防ぐとともに、より多くの脅威情報を検知・収集します。さらに、社内から社外へ送信するメールに対しても同対策を可能とし、自らが加害者となることを防ぎます。

2 「GUARDIANWALL Mail ファミリー」や「DDI」が危険と判定した「未知の脅威」に潜む URL 情報を「GUARDIANWALL Web ファミリー」に自動登録

「GUARDIANWALL Web ファミリー」では、「GUARDIANWALL Mail ファミリー」ならびに、「未知の脅威」に対する高い検知性能と、世界的な実績を誇る、トレンドマイクロのネットワーク型脅威対策製品「DDI」との連携機能を搭載しました。「GUARDIANWALL Mail ファミリー」が脅威情報から検知・収集した URL 情報、ならびに「DDI」がサンドボックスで解析し危険と判定した URL 情報を、自動で「GUARDIANWALL Web ファミリー」に登録します。

3 危険な URL へのアクセスを「GUARDIANWALL Web ファミリー」で自動的に遮断。マルウェア感染や情報漏えいを防止

「GUARDIANWALL Web ファミリー」では、連携された URL 情報に対しウェブサイトカテゴリ判定を行います。カテゴリ登録のない URL は「未知の脅威」として登録し、その URL へのアクセスを即座に遮断することが可能になりました。これにより、すり抜けた標的型攻撃メールの URL をうっかりクリックしてしまった場合や、うっかり添付ファイルを開いてしまいマルウェアに感染してしまった場合でも、そのアクセスを遮断し情報漏えいの阻止を実現します。



本発表に関し、トレンドマイクロ株式会社様より以下エンドースメントを頂戴しております。

「トレンドマイクロは、キヤノン IT ソリューションズ株式会社様が『GUARDIANWALL Web ファミリー』と当社のネットワーク型脅威対策製品『Deep Discovery Inspector』との連携機能を提供開始することを心より歓迎いたします。本連携は、標的型サイバー攻撃対策の強化やセキュリティ対策の負荷軽減を検討している企業に対して最適なソリューションの提供になることを確信しております。」

トレンドマイクロ株式会社 上席執行役員 営業統括 大場章弘 様

<その他強化機能>

「GUARDIANWALL Mail ファミリー」

- Office 365/Exchange 環境における社内間のメールの見える化を実現。時間帯別メール利用状況のレポート表示に対応し、働き方改革を支援します。
- アーカイブしたメールのダウンロード機能を強化。権限とサイズ上限を拡張し運用の柔軟性を向上しました。
- 旧製品「GUARDIANWALL」から「GUARDIANWALL Mail ファミリー」への設定情報の移行ツールを提供。「GUARDIANWALL Mail ファミリー」への容易な移行を支援します。

「GUARDIANWALL Web ファミリー」

- Web メールを送信データ検査、ログ閲覧機能を強化 (Outlook.com)。シャドーIT を通じた情報漏えいを防止します。
- URL をグルーピングし登録する機能において、1つのグループに登録可能な URL 数を拡張。大規模ユーザー環境における利便性を向上しました。

<価格例>

「GUARDIANWALL Mail ファミリー」初年度一般向け Linux 版ライセンス

製品名	価格 (税別)	提供開始日
GUARDIANWALL MailFilter	261,000 円 (50 ユーザー)	2018 年 4 月 20 日
GUARDIANWALL MailConvert	132,000 円 (50 ユーザー)	
GUARDIANWALL MailArchive	309,000 円 (50 ユーザー)	
GUARDIANWALL MailSuite	501,000 円 (50 ユーザー)	
GUARDIANWALL アンチウイルス・ アンチスパムソリューション ※	156,600 円 (50 ユーザー)	

※GUARDIANWALL MailFilter、もしくは GUARDIANWALL MailSuite と組み合わせが可能です。

「GUARDIANWALL Web ファミリー」初年度一般向け Linux 版ライセンス

製品名	価格 (税別)	提供開始日
GUARDIANWALL WebFilter	150,000 円 (25 ユーザー)	2018 年 4 月 20 日

上記以外のユーザー数・種別のライセンス価格は下記 Web サイトの価格表にてご確認ください。

<https://www.canon-its.co.jp/products/guardian/download/>

<GUARDIANWALL Mail ファミリー について>

「GUARDIANWALL Mail ファミリー」は3つの製品、GUARDIANWALL MailFilter (メールのフィルタリング)、GUARDIANWALL MailConvert (添付ファイル暗号化等変換)、GUARDIANWALL MailArchive (メールの保存) と、3製品を統合したパッケージの GUARDIANWALL MailSuite で構成され、必要な製品 (機能) を自由に選択・組み合わせて利用できる、メールに関する総合情報漏えい対策ソリューションです。

詳細は下記 Web サイトにてご確認ください。

<https://www.canon-its.co.jp/products/guardian/>

<GUARDIANWALL Web ファミリーについて>

「GUARDIANWALL WebFilter」は、Web サイトへのアクセスをカテゴリごとに制御し、業務外の Web 利用の抑制に加え、外部へ送信される情報 (Web メールや SNS などに添付されるファイル内のテキスト情報を含む) を検査する機能により、Web からの情報漏えいを防ぐソリューションです。

詳細は下記 Web サイトにてご確認ください。

https://www.canon-its.co.jp/products/guardianwall_webfilter/

<Deep Discovery™Inspector (DDI) について>

DDI はトレンドマイクロが提供する、気付くことが難しい標的型攻撃やゼロデイ攻撃といった「未知の脅威」を、ネットワーク上の振る舞いから検知、可視化し、早期の対処の実現と、被害の深刻化を防ぐ対策製品です。

詳細は下記 Web サイトにてご確認ください。

https://www.trendmicro.com/ja_jp/business/products/network/deep-discovery/inspector.html

<GUARDIANWALL シリーズについて>



「GUARDIANWALL シリーズ」は、「GUARDIANWALL Mail ファミリー」、「GUARDIANWALL Cloud ファミリー」、「GUARDIANWALL Web ファミリー」から構成する、総合情報漏えい対策ソリューションです。企業活動に欠かせないメールと Web、利用拡大しているクラウドサービスにおいて、重大なセキュリティ事故につながる情報漏えいを防止する、ソリューション群を提供しています。

※ Deep Discovery Inspector は、トレンドマイクロ株式会社の登録商標です。

※ Office 365、Outlook は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。